

広場の植栽

(1) シンボルツリー（上段の広場）

ナナカマド（1本）H=3m～5m 未満

北海道の自生種で、樹高はおおむね7～10m、初夏の白い花、秋の紅葉、冬まで残る赤い実があり、季節感が出しやすい

街路樹としても広く使われており、寒冷地での実績があります。広場の中心に1本置くと、華美すぎず、公共空間になじみやすい

(2) 目隠し植栽（高齢者施設の横の緑地面）

ニオイヒバ（エメラルドグリーン）8本 H=1.5m

(3) 目隠し植栽（商工会議の横の緑地面）

ニオイヒバ（エメラルドグリーン）3本 H=1.5m

(4) 道路側の植樹枡

ドウダンツツジ（低木）3本 H=1m 未満

春花と秋紅葉がきれい。ややきっちりした印象

(5) 商工会議所出入口

ドウダンツツジ（低木）3本 H=1m 未満

(6) グランドカバー（商工会議所側 芝面）

クリーピングタイム（10m²）50株

タイムは、春～初夏に小さな花を咲かせるシソ科の耐寒性常緑低木（ハーブ）

ラベンダー（5箇所全体5m² 5×4株=20株）

アクセントして芝面に植栽を行う